

# 平成30年度 第3回技術研修会のご案内

日 時	平成30年11月7日(水) 13:30～16:30
会 場	アバンセ 4F 第1研修室(佐賀県立生涯学習センター) (佐賀市天神3丁目2-11 TEL 0952-26-0011)
主 催	公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構
後 援	佐賀県、(一社)佐賀県建設業協会、(一社)佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会
テ ー マ	「有明海の環境保全と補強土壁」
研修項目	(1) 13:40～15:00 「有明海の歴史と佐賀の将来」 久留米大学 経済学部 教授 大矢野 栄次 氏 有明海のムツゴロウや、ワラスボ、たいらぎ、めかじゃ、あかにし、うみたけ、あげまき貝、まじゃく、蝦蛄(しゃこ)などの豊かな海産物は、鮎や鰻以上に有明海の豊かさの象徴でもある。また、吉野ヶ里のアオ取水や筑後の方言の「津留」(筑後川沿いの水田)の意味を考えることから稲作地帯の形成の過程が類推できることが説明される。 有明海の豊かさと佐賀平野の自然の恵みを活かした海と空に広がる佐賀の将来について考察する。
	(2) 15:10～16:30 「被災事例から学ぶ補強土壁の設計・施工上の留意点」 (株)補強土エンジニアリング 代表取締役 小川 憲保 氏 最近では異常気象により多くの災害が発生している。擁壁の一種である補強土壁においても被災する事例が増えてきている。今回の研修では、補強土壁の観点から補強土壁とはどういうものかを説明し、被災によって現場で発生する問題点を原因別に分けて紹介する。さらに、このような被災事例を少しでも減らすために必要な補強土壁の設計・施工上の留意点について解説する。
対 象 者	地方公共団体等職員、建設事業関係者、一般の方(大学生以上)
定 員	100名
参 加 料	無 料
申込方法	当機構のホームページ( <a href="https://www.sagacat.or.jp/gijyutsukensyuu.html">https://www.sagacat.or.jp/gijyutsukensyuu.html</a> )よりお申し込みください。1社につき3名まで受け付けます。 <u>『研修情報』→『技術研修会』→『平成30年度第3回技術研修会申込』をクリック!</u>
申込期間	<u>平成30年10月12日(金)11:00～平成30年10月26日(金)17:00</u> (ただし、期限前でも定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。)なお、定員に満たない場合は追加募集を行います。 平成30年10月29日(月)14:00～平成30年10月31日(水)17:00 予定
問合せ先	〒840-0857 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3182番地 (公財)佐賀県建設技術支援機構 技術部 企画情報課 TEL 0952-26-1668
その他	車でご来場される場合は、会場敷地内の駐車場をご利用下さい。

※本研修会は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会のCPDSプログラムに申請しています。